

# I 特別支援教育の研修を進めるために

## 1 特別支援教育に関する校内研修の目的

### 【研修の概要】

主体的・計画的な校内研修の実施

教員の資質向上による学校組織としての  
相談支援の実効性の向上

### 特別支援教育に関する校内研修をなぜ行うの？

#### 《校内研修の意義》

##### 校内支援体制の整備

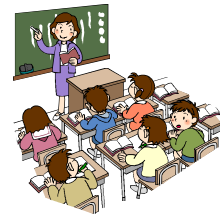
- ・校内委員会の設置
- ・校内コーディネーターの指名
- ・特別支援学校や外部の専門家の助言や援助



##### 教員の資質向上

<必要とされる資質等>

- ・発達障害等についての理解
- ・発達障害等の幼児児童生徒の学習や行動面における実態把握
- ・個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と評価
- ・発達障害等の幼児児童生徒の特性に応じた指導の工夫  
(学習や生活における課題への対応)
- ・教員間の連携

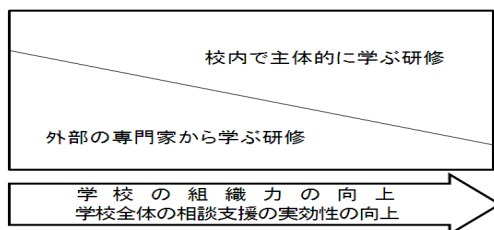


校  
内  
研  
修

- 日々の授業等の中できめ細かい指導や支援を行う一人ひとりの教員の実践力の育成
- 校内委員会等による全校体制で自校の課題を解決する学校組織力の向上(相談支援の実効性)
- 一人ひとりの教員の指導や支援の組織化と共有化

### 校内研修を進める上での工夫は？

#### 《主体的な研修への移行》



学校の組織力を向上させるためには、左図のように、一人ひとりの教員が、日常的、主体的に研修を進めていくことが大切です。



#### 《計画的な研修の実施》

- 自校の特別支援教育の推進に必要な課題を認識する。
- 研修に必要な時間を確保するための工夫をする。
  - ・他の研修課題との関連を図る。  
(例) 教科の授業の中に「個に応じた指導」を位置つけた研修や授業研究を行う。  
学力向上の課題と関連付けた指導や支援の内容・方法を検討する。
  - ・研修の実施方法を工夫する。  
(例) 2時間の研修会を行う際、30分程度の特別支援教育のミニ研修会を実施する。  
「支援をつなぐ」のあるページを取り上げて、ミニ研修会を実施する。  
月に1回の学年会の項目の一つに特別支援教育の研修を位置づける。

# I 特別支援教育の研修を進めるために

## 2 特別支援教育に関する研修の内容

### 【研修の概要】

学校における特別支援教育の大まかな流れの理解

特別支援教育の推進に当たり必要となる研修内容の確認

計画的な研修の推進

特別支援教育の充実

特別支援教育の研修内容にはどのようなものがありますか？

研修内容について、いつ、どういうメンバーで研修するかを考え、年間予定の中に配列していくと、計画的に研修を進めていくことができます。

### 《学校における特別支援教育の流れと必要とされる研修の内容》

| < 項 目 >                        | 研 修 内 容 等   | テキストの関連ページ   |
|--------------------------------|---|--|
| 特別支援教育についての基本的理解               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○特別支援教育の理念</li> <li>○校内体制の組織・運営</li> <li>○幼児児童生徒理解(障害や支援についての理解)</li> </ul>  | (理) P1～5<br>(実) P1～6, 47～49<br>(研) P1～9, 10～21                                 |
| 幼児児童生徒や学校等の実態把握                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○幼児児童生徒の実態、学級の現状と実態の把握</li> <li>○保護者への理解啓発</li> <li>○教育相談(保護者への支援を含む)</li> <li>○事例検討会の進め方</li> </ul>   | (理) P 6～18, 22～23<br>P38～42<br>(実) P 7～8, 53<br>(研) P22～41, 42～49<br>P64～71    |
| 校内支援体制<br>個別の指導計画<br>個別の教育支援計画 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○支援体制の検討                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や学年全体での指導や支援</li> <li>・学級での指導や支援</li> <li>・少人数指導やT Tにおける指導や支援</li> <li>・個別の指導や支援</li> </ul> </li> <li>○個別の教育支援計画の作成</li> <li>○個別の指導計画の作成</li> </ul> | (理) P24～33<br>(実) P10～42<br>P54～60<br>(研) P42～49<br>P50～55<br>P56～63<br>P72～75 |
| 指導や支援の実際                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○計画に基づく指導や支援の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導案の作成と活用による実践</li> <li>・全体での指導や支援の実施</li> <li>・個別の指導や支援の実施</li> </ul> </li> </ul>   | (理) P24～33<br>(実) P10～42<br>P54～60<br>(研) P42～49<br>P50～55                     |
| 指導や支援の評価等                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業検討と検討結果を生かした工夫・改善</li> <li>○個別の教育支援計画の評価</li> <li>○個別の指導計画の評価</li> <li>○校内体制の総括及び評価と改善<br/>(⇔次年度計画の立案)</li> <li>○指導と支援の引継ぎ(入学、進級、進学)</li> </ul>   | (理) P24～33<br>(実) P10～42<br>P50～52<br>P54～60<br>(研) P42～49<br>P50～55<br>P56～63 |

※テキストの記号 (理):「支援をつなぐ(理論編)」(平成19年3月)  
 (実):「支援をつなぐ-実践編-」(平成20年3月)  
 (研):「支援をつなぐ-研修編-」(平成21年3月)・・・本テキスト